



たちばな

文責 校長 吉田 恵仁]

今年も どうぞ よろしく
お願いいたします。



1月11日(火) 元気いっぱいの子どもたちの声が学校に戻って参りました。今年は、少し長めの冬休みでしたので、子どもたちは、どのように過ごしているかと、気になっていました。しかし、久しぶりに登校した子どもたちは、大変元気で、「早く、友達と遊びたいって思いよった。」「やっぱり、学校はよか〜」など、友達に会えたことを喜んでいる姿が見られました。落ち着いたかに思っていたコロナウイルス感染症も、急激に感染者数が増え、心配です。学校ではこれまで通り「手洗い・うがい・マスクの着用」をし、換気をしながら感染予防に努めてまいります。日頃から、お子様の体調に気をつけていただき、咳や発熱など体調に変化があるときは、お休みいただきますよう、お願い致します。みんなでこのピンチを切り抜けていきたいと思ひます。

本年が、皆様にとってよい年になりますように。どうぞ、よろしくお願い致します。

伝統を引き継ぐ～6年生竹あかりの制作～



立花小の伝統である6年生の竹明かりの制作が始まりました。

12月中旬から、どのようなデザインにするのか、6年生全員で考え、よりよい作品になるように話し合いを行いました。そして、決まった今年のテーマは、「今こそ見せよう 私たちの絆」です。

さっそく、市の実行委員さんに切り出していただいた竹を紙ヤスリで磨き、ぞうきんでふきあげる等、制作のための準備に取りかかりました。

現在は、竹明かり制作の実行委員を中心に、下絵を描いているところです。

今後は、25日(火)、26日(水)の2日間、地域の方や6年生の保護者の皆さんにご協力をいただき、ドリルやジグソーを使って竹あかりの制作をしていく予定です。

6年生の心のこもった作品に仕上がることだと思ひます。

具体的な公開の日時がわかりましたら、またお知らせします。どうぞ、楽しみにしててください。





寒さに負けず、ふれあい班で遊びました。

寒い毎日が続いています。今日の朝も、ぐっと気温が下がり、運動場には霜が降りていました。そんな寒い朝でも、子どもたちは大変元気です。先日（14日）の朝の活動では、ふれあい班（1～6年生までの縦割り班）遊びを行いました。

6年生が中心になって、ふれあい班で何をして遊ぶか事前に計画を立てました。1年生から6年生までが楽しむことができるようにと、ドッジボールに特別ルールを加えていた班もありました。

また、ボールの投げ方を低学年に教えたり、1年生の手を引いて鬼から逃げたりする上級生の姿が見られ、心が温かくなったものです。

次回のふれあい班遊びからは、5年生が計画を立てます。4月から最上級生になる5年生の活躍の場にもなります。どんな遊びを考えてくれるのか、楽しみです。

不審者対応避難訓練（防犯教室）を行いました。1月18日（火）

学校は、子どもたちが安心して学んだり遊んだりするところです。

しかしながら、最近、学校に不審者が入り込み、事件を起こすという残念な出来事が多くなっています。そこで、本校では、学校内外における不審者等から大切な命を守ることができるように、八女警察署生活安全課のおまわりさんに協力を依頼し、避難訓練を行いました。

おまわりさんからは、大切な命を守るために、次のようなお話がありました。

- 日頃から、大きな声であいさつをしましょう。危険なことがあったときに、しっかりと声を出して、助けを求める練習になります。
- 自分を大切にするように、周りの人も大切にしましょう。
- 日頃から、友達の表情をしっかり見ましょう。友達がどんな気持ちでいるのか、わかるようになります。

地域の宝、家族の宝である子どもたちを、不審者から守ることができるよう、いろいろな機会を捉えて、今後も指導をしていきたいと思います。ご家庭でも、登下校の際、不審な人に出会ったら、どのように対応したらよいか、話題にしてください。よろしくお願い致します。



お知らせ



先日、立花町の株式会社マルミツサンヨー様より、「コロナウイルス禍で社会的・経済的にも非常に厳しい状況が続き、制約を受けた生活を送っている子どもたちに、気分転換の一助になれば」と八女市立学校児童生徒を対象に、フルーツゼリーをいただきました。

本校の子どもたちも、大変うれしそうに持って帰りました。

次の日の朝、「先生、ゼリー食べました。おいしかったあ。」「晩ご飯のあと、デザートで食べました。」と、おいしくいただいたことを報告してくれました。

マルミツサンヨー様、おいしいゼリーをどうもありがとうございました。